

# 紅萌会会報

第3号

昭和56年4月20日

天王寺高等学校同窓会  
大阪市天王寺区三丁目4-5

発行人 坪田 信道  
編集者 坂本 篤夫

「紅萌会」よりお願い  
昨年までは、出欠返信に官製ハガキを使用していましたが、今年は私製ハガキにかえさせていただきます。郵便料金の値上げにともない従来の方針ですと通信費だけで約二十万円かかります。決して豊かでない「紅萌会」財政でございませうので諸般の事情ご賢察いただき誠に恐れいりますが、四〇円切手をはって投函して下さい。

## 母校二十周年記念総会

### 第二十七回総会日程きままる

三十周年の式典を昨年十一月に無事におえて、さらに大きな飛躍の年になりたいと思います。本年度は永く母校々長として同窓会にも、いろいろご甚力いただきました明石立身校長が勇退され、かわって市川速男校長をむかえました。

新校長のご紹介をはじめ、同窓会役員も多数交替されます。併せてご紹介したいと思えます。五月十日には万障くり合せて、ぜひご出席いただき楽しいひとときと、旧交を温めていただきますようお願いいたします。なお、五月十日は、「母の日」とな

っております。昨年と同様、お子様と一緒にお願いします。お子様は、もちろん無料ですし、おみやげも用意してあります。ご夫婦や恋人などカップルでのご出席も歓迎します。

- 一時三〇分 軽スポーツの集い  
体育館にバレーボールやバドミントンを用意しています。総会前に、軽くひと汗流してください。
- 二時 総会開会  
①会長あいさつ ②新・旧校長先生のあいさつと紹介 ③一般報告(会計報告) ④記念品の贈呈 ⑤その他

- 二時二〇分 懇親会  
ビールやジュース、それにデラックス(?)な料理を用意しています。なつかしの友やお世話になった先生方と、楽しく有意義なひとときをお過ごしください。また、今年もカラオケを用意しています。せいぜい美声を磨いておいてください。
- 三時三〇分 閉会

### 「紅萌会」(同窓会)総会のご案内

とき 五月十日(日)午後一時三〇分より  
ところ 天王寺高校食堂および体育館  
会費 一〇〇〇円

紅萌会の活動費が非常に不足しています。そこで昨年は二、〇〇〇円の会費のうち、一、〇〇〇円を臨時同窓会費としてご寄附いただきました。今年は、いろいろ物価の上昇もあり、実費一、五〇〇円として五〇〇円を、今後の同窓会活動資金にあてたいと思えます。ご了承いただきご協力をお願いします。

## 創立三〇周年記念式典開催さる

### おごそかに、盛大に……

昨年一月八日、天王寺高校体育館において創立三〇周年記念式典が開催されました。

昭和五一年九月に竣工した体育館は明るい照明を受けて照り輝き、式のムードを盛り上げます。列席者は新旧教職員、五〇名を超える同窓会員、そして全在校生。どの顔にも一種異様な晴れがましさと厳肅な表情がただよっています。

やがて午後六時三五分、栢木先生の進行によって式が始まりました。開会の辞のあと、明石校長の式辞、旧職員ならびに同窓会会長の祝辞が続く、永年勤続職員代表の表彰へ進みました。一五年以上勤続された栢木先生、谷奥先生、徳永先生、藤野事務長、亀田調理員の一人一人に、坪田会長から感謝状と記念品を贈呈。日ごろに似合わぬ緊張した表情が、印象的でした。

次は鄭副会長が登壇、秋山教頭先生に、学校に対する記念品(視聴覚教材)目録を贈りました。このあと、祝電披露、生徒会会長の喜びの言葉と進み、全員起立して校歌を斉唱、最高に盛り上がったところで式典の幕を閉じました。

第二部は関西合唱団による協賛公演です。  
メンバーは、すべて勤労青少年ぐんと、親近感が迫ってきます。笛、太鼓の音に合わせ、舞台せましと民謡を踊る若者たちの迫力とエネルギー。手拍子をとり、熱烈な拍手を送る会場と、一体となつて、時のたつのも忘れる思いでした。

こうして八時三〇分、すべてのプログラムを終了、散会となりました。

開催にあたって、いろいろとお世話いただきました先生方、在校生のみなさん、同窓会役員のみなさん、そして関西合唱団の方々に心よりお礼を申し上げます。

### お待たせしました

### 三〇周年記念誌は総会当日お渡しします

当初、三〇周年記念誌は、記念式当日(昨年一月)に発行する予定でしたが、原稿が思うように集まらず、やむなく半年ばかり延期することになりました。この間、一にも二にも内容の充実に力を注ぎ、できるだけ多くの方々の声を紹介するべく努力を続けてきました。

現在、着々と進行中で、同窓会総会当日みなさんにお渡ししたいと考えています。この記念誌はB5判・一〇〇ページ近い豪華なものになる予定です。どうかご期待のうえ、すみからすみまで熟読くださいますようお願いいたします。なお、記念誌の配布にあたっては、

- 記念事業資金を寄付していただいた方、紅萌会会報に賛助広告を掲載していただいた方について

- では無料
  - その他の同窓会員については、実費として一〇〇〇円で頒布
  - その他の同窓会員で郵送希望の方は、郵送料とも一五〇〇円とさせていただきます。
- 部数に限りがありますので、品切れにならないうちに、お早くお申し込みください。
- (内容予告(一部))
- 思い出の写真でつづる三〇年…各年二ページ構成で延べ五四ページ
  - 旧教職員へのアンケート……ちよつぱり本音も出ています。
  - あこのころの思い出……旧教職員、同窓生からの寄稿を満載。あつと驚くなつかしい顔ぶれがそろっています。
  - その他いろいろ。

# 昨年いただきました ユニークな通信、近況報告

多くの通信はがきをいただき、役員一同よろこびとなつかしき、また意外な出来ごとに出会ったり、会員の皆様のあたたかい声援を感じます。本年もお元気なご様子、多くの皆さまの会員消息をお送り下さい。

以下ユニークな近況通信をご紹介します。

☆ ウマチサピブ(お待ちしています)

夏・なつ……沖繩を訪れる本土の観光客も増えるシーズンになります。もし沖繩へいらっしゃる天高の同窓生は連絡して下さい。案内させていただきますので沖繩の私をご利用下さいませ。

十八期 沖繩県 東江三枝子  
TEL (096) 961-1335

☆ 大阪府立生野ろう学校につとめるかたわら、ろうあ者福祉の向上のため東奔西走しております。昨夏日本代表として第八回世界ろうあ者会議(ブルガリア)に参加し、帰途、フランス、西ドイツ、スイス、イタリアをまわりました。

四期 大阪府 田畑 宏

☆ 二十三期の石井重男君のお父さんがカリフォルニアで二五〇人も入る大きなレストランをやつてられます。カリフォルニアに行くことがあったらよってあげてください。

OSAKA EN

TEL 714-821-4810

328 N STANTON AV

ANAHEIM, CA 92801

二十三期 大阪府 水口 一也

す。  
もう中三、中一の二人の子持です。今年は子供の高校受験で頭のいたい年です。

二期 大阪府 船田 弘子

☆ 今年より六年、五年、三年、一年の四人が小学校へ行っています。休日でも何かと忙しくて残念ですが出席できません。夏休みには淡路島の方へもお越し下さい。

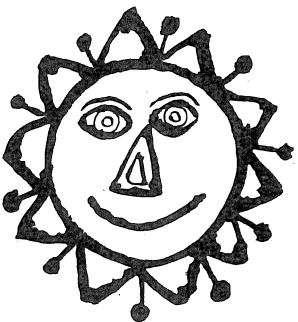
十期 兵庫県 上田 悦子

☆ 今年にはピカピカ一年生を送りやつと一息ついているこの頃です。鹿児島に帰り八年、大阪がなつかしく思い出される昨今です。毎日NHKラジオ第一放送を聞いています。誰れか知っている方が声だけをきかして頂けないかと思ひまして……

十三期 鹿児島県 上村千寿子

☆ 同期のみなさん、どうしておられることでしょうか？富吉、片岡、伊吉さん達とはハガキ位なので一度会いたいです。

二十四期 大阪府 青野 容子  
(旧姓箕田)



☆ 卒業して早くも八年になるんですね。紅萌会会報をみるたびに共に勉強した友達の顔がな

## 天地に寄する生命

○ 天地に寄する生命を

ゆたけくも培ひゆかむ日々にあらたに  
この歌が出来上るまでには一年かかりました。この契機は母親の死去(昭和十九年)と太平洋戦争の終結(昭和二十年)であったわけです。毎日生きのこった私はどのような生活態度を持つべきかを考えつづけて、歴史・道徳・文化等についての方向づけをしようとしたわけです。

大きな生活目標をたずねることにしても苦慮しました。しかしあげくのはて、自然を見つめ、自己をふりかえり、社会への貢献の道などを考えて、一つの系列を見出したのです。自然を見つめる心については、たとえば紀貫之が愛娘を失ない帰京して発見したのは家の庭の小松の芽生えでしたし、芭蕉が平泉で、「国破れて山河あり、城春にして草青みたり」といい、「草青みたり」に生物の生命力を発見したの

自然―自己―社会への系列は、私の日々の瞑想から出たといえましよう。

また、「天地に」の私の歌の追想に戻りましよう。  
ある人は、伊藤左千夫の歌に  
○ 寂しさのきはみにたへて

天地に寄する生命をしみじみと思ふ

と詠んだのと比較して、私はこの歌のひびきにつられてよんだとか、伊藤左千夫の歌を本歌としているという人があるかも知れませんが、「寂しさ」をかみしめて、「寂しさのきはみにたへて」というのと、「ゆたけくも培ひゆかむ」というのは内向的であるとの相違を発見されるでしょう。なお「日々にあらたに」は初稿では、「日々に励みて」でしたが説明的で、「日々にあらたに」よりも力が弱いのです。そこで日夜検討の結果「天地に寄する生命をゆたけくも培ひゆかむ日々にあらたに」になったわけです。

天王寺高等学校定時課程の皆様は、先生方、また私たちと共に、「天地に寄する生命を」称えましよう。

大野 順三

(特別会員)

つかしく思われます。目下二人の女の子に恵まれて主婦業に専念、将来はやはり看護婦としてゆきたいと思っておりますが……?

十八期 岡山県 小倉 澄子

☆ 四月になると同窓会の案内状がいつ来るか、いつ来るかと待ちどろしくなりません。今年も都合で出席できませんが、いつか北山さん(旧姓本田さん)といっしょに行こうねと約束しています。

十六期 大阪府 辻 博代

### 名簿発行について

三年間にわたり現在の力量で可能なかぎり、調査してまいりましたが、全卒業会員を網羅するには、まだまだ不十分と思ひます。

加えて役所の地番変更、町名変更があり、せっかく調査しても返送されるものが毎年相当数あります。現在不十分な状態で発行するよりも、今しばらく時間をかけてより充実した内容で発行いたしたいと思ひます。

なお、各卒業期の現在判明いたしています名簿は、学校同窓会係として黒岩先生又は谷奥先生が保管されています。

学校 TEL 06-166-1601 番  
「紅萌会」事務局 坂本篤夫方  
TEL 0722-1551-655 番

(但し、平日は午後七時以降にお願いします)

いずれかにお問合せ下さい。

### 事務局よりお願い

学校及び事務局に時々会員の転居(勤)通知をいただきます。ありがとうございます。

そのつど訂正させていただきます。おりましたが、卒業期又は卒業年度が書かれていませんので、せっかくご連絡いただいても完全に訂正出来ない場合があります。約二〇〇名の会員中たった一人の氏名をさがすのは至難の技です。

どうか、卒業期又は年度を明記して下さい。また今後その他の通信、問合せにも明記していただけたら助かります。

### 同封いたしました振込用紙について

今回同封いたしました振込用紙は、基金用ではございません。遠方の方で「記念誌」だけを希望される方の申し込み用として使用していただきますようお願いいたします。